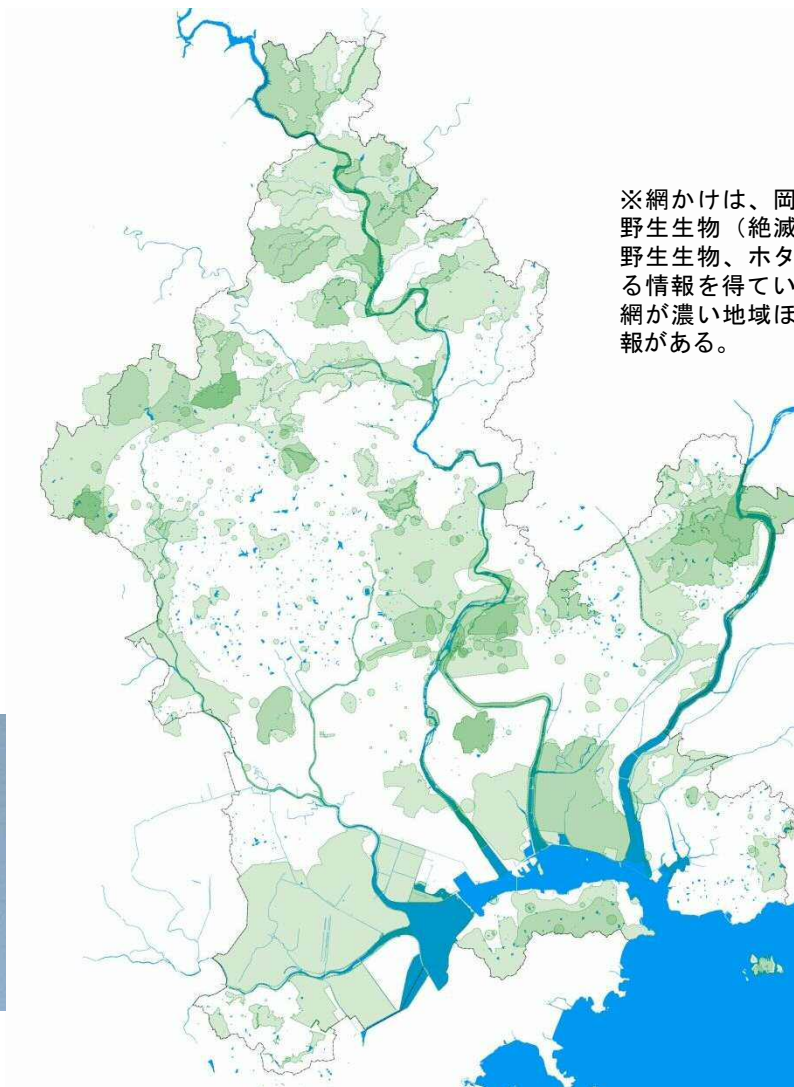


平成27年度  
第1回基本政策審議会資料

～岡山の活力の創造と調和のとれた都市づくり～

③環境

○岡山市は変化に富んだ多様な自然環境があり、市域全体において貴重な野生生物が生息・生育している。



※網かけは、岡山市で、貴重な野生生物（絶滅のおそれのある野生生物、ホタルなど）に関する情報を得ている地域を表わす。網が濃い地域ほど多くの確認情報がある。

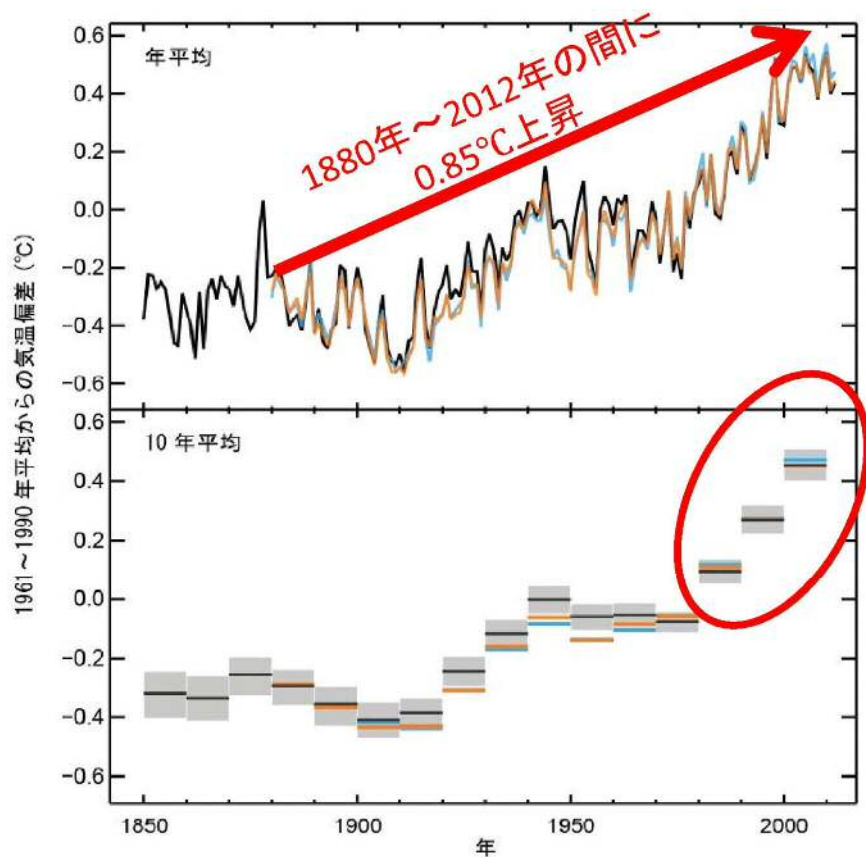


【貴重な野生生物の確認状況】  
(資料：岡山市自然環境配慮システム)

# 地球温暖化の現状と予測

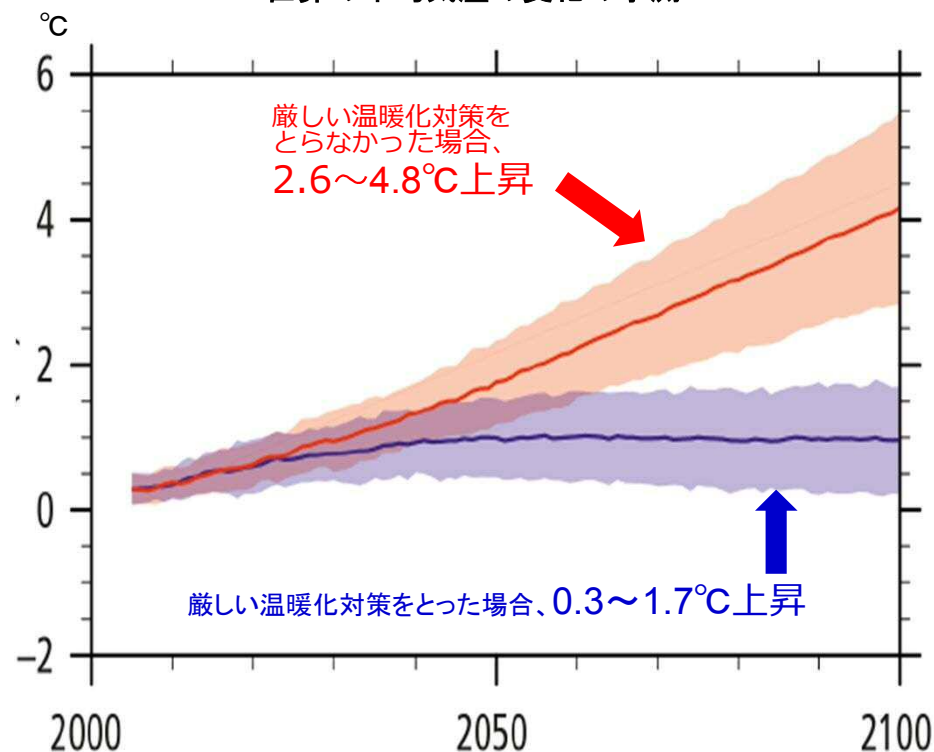
○1880年から2012年までの間に世界の平均気温は0.85°C上昇している。  
○厳しい温暖化対策をとらなかった場合、今世紀末に世界の平均気温が最大で4.8°C上昇すると予測される。

観測された世界平均地上気温(陸地+海上)の偏差(1850~2012年)



資料: 環境省「IPCC 第5次評価報告書の概要-第1作業部会(自然科学的根拠)-」

世界の平均気温の変化の予測



資料: IPCCリポートコミュニケーターHP「IPCC AR5の伝える気候変動の今」

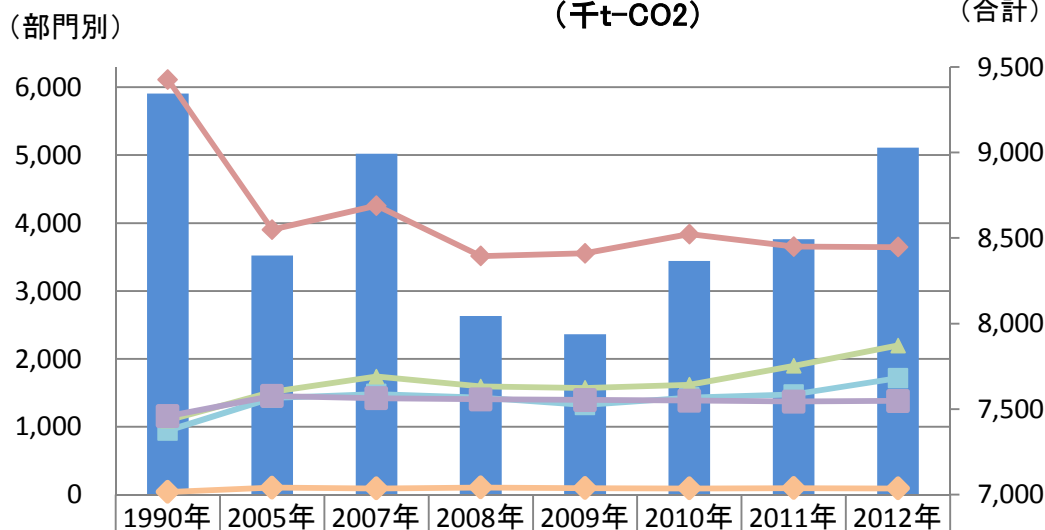
☆ IPCC (気候変動に関する政府間パネル) の概要

- ◆ 国連環境計画・世界気象機関により1988年に設置された政府機関
- ◆ 世界の政策決定者に対し、正確でバランスの取れた科学的知見を提供し、気候変動枠組条約の活動を支援

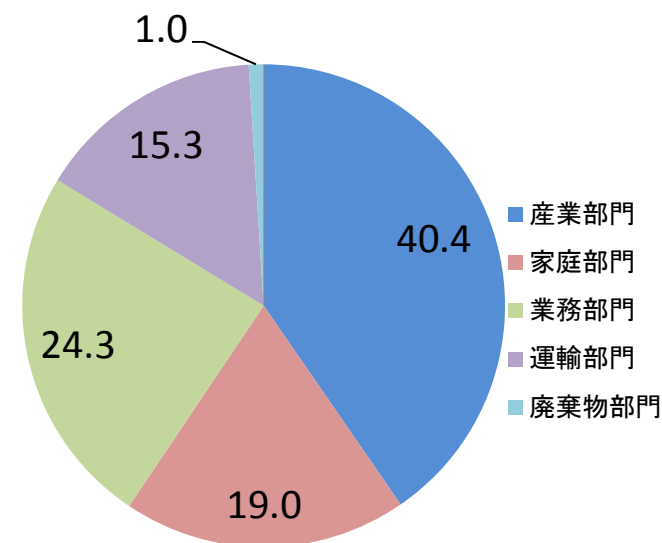
# 岡山市の二酸化炭素排出量

○岡山市の二酸化炭素排出量は1990年に比べ減少しているが、2009年以降、増加している。  
 ○家庭部門及び業務部門は、2009年以降、他部門に比べ増加傾向にある。

岡山市域全域の二酸化炭素排出量の推移  
 (千t-CO2)



2012年の構成割合(%)



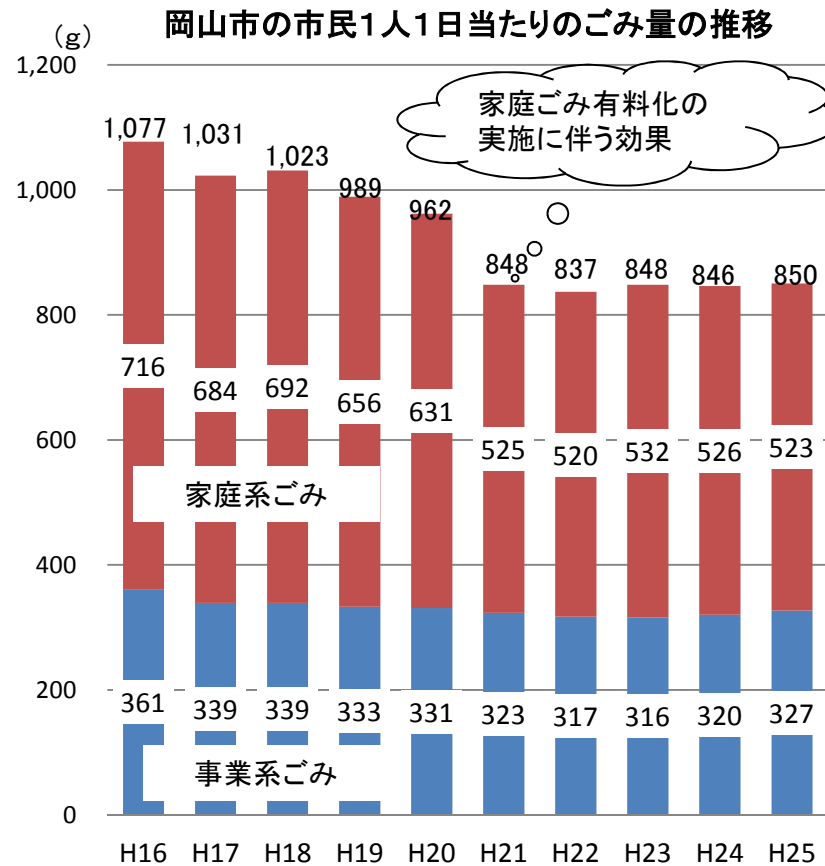
産業部門・・・製造業，建設業，鉱業，農林水産業  
 家庭部門・・・一般家庭  
 業務部門・・・商業・サービス施設，事業所等  
 運輸部門・・・自動車，鉄道，船舶等  
 廃棄物部門・・・廃棄物焼却

資料：環境省「全市区町村の部門別CO2排出量の現況推計値」より抜粋

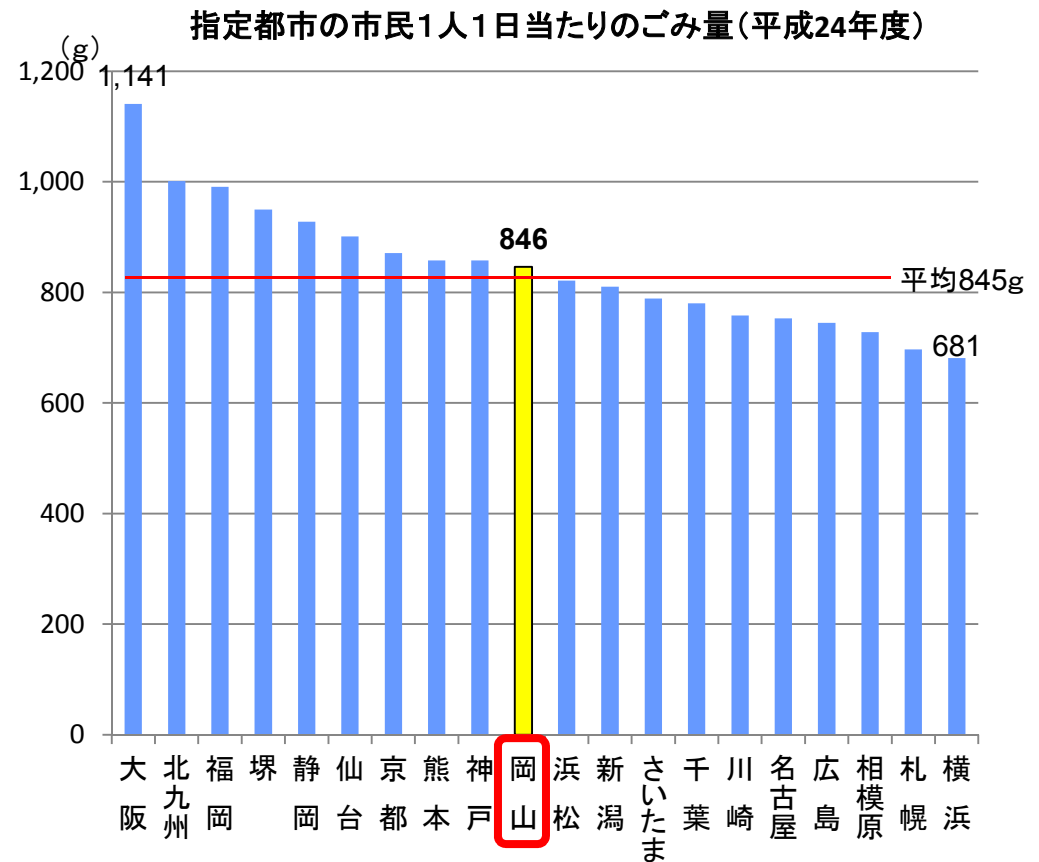
# 岡山市の市民1人1日当たりのごみ量

○岡山市における市民1人1日当たりのごみ量は、家庭系ごみは平成20年度まで減少傾向だったが、平成21年2月からの家庭ごみ有料化の実施に伴い、平成21年度に大幅に減少した。事業系ごみは横ばい傾向が続いている。

○指定都市の中では少ない方から11番目であり、指定都市の平均の845g(平成24年度)を若干上回っている。



資料: 岡山市

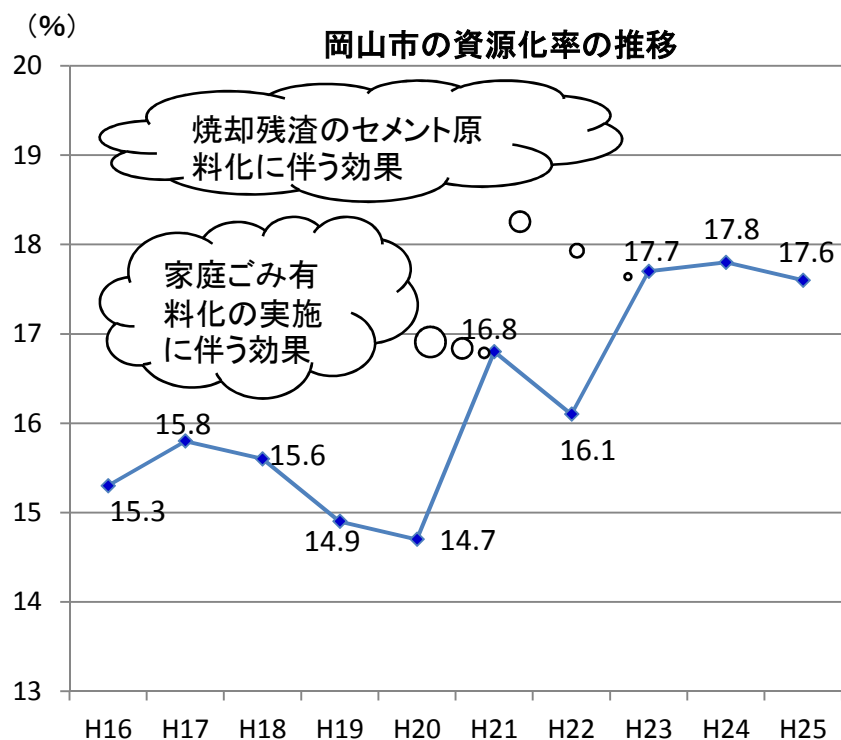


名古屋市調べ

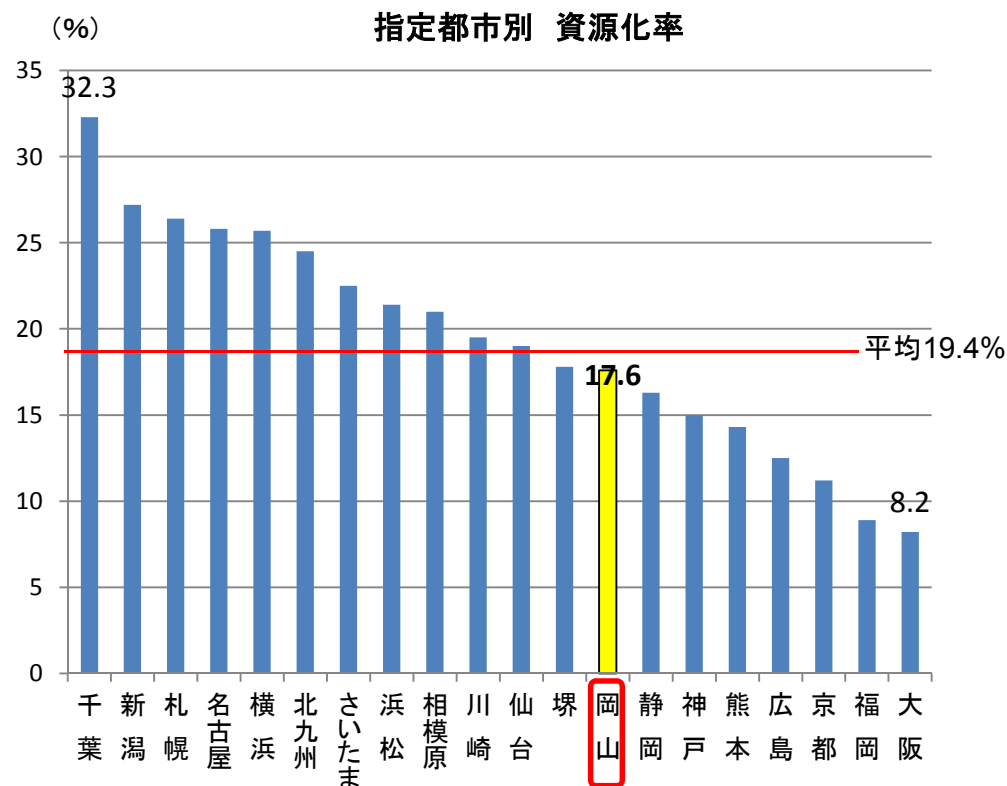
# 岡山市の資源化率

○岡山市における資源化率は、平成21年2月からの家庭ごみ有料化の実施に伴い平成21年度に2ポイント増加した。平成23年度には焼却残渣のセメント原料化で1ポイント増加した。その後は横ばい傾向である。

○岡山市の資源化率は平成25年度は17.6%で、指定都市の中では13番目。指定都市の平均は19.4%。なお、従来計上していなかった、事業系資源ごみを加えて計算すると、平成25年度の岡山市の資源化率は22.6%となる。



資料:岡山市



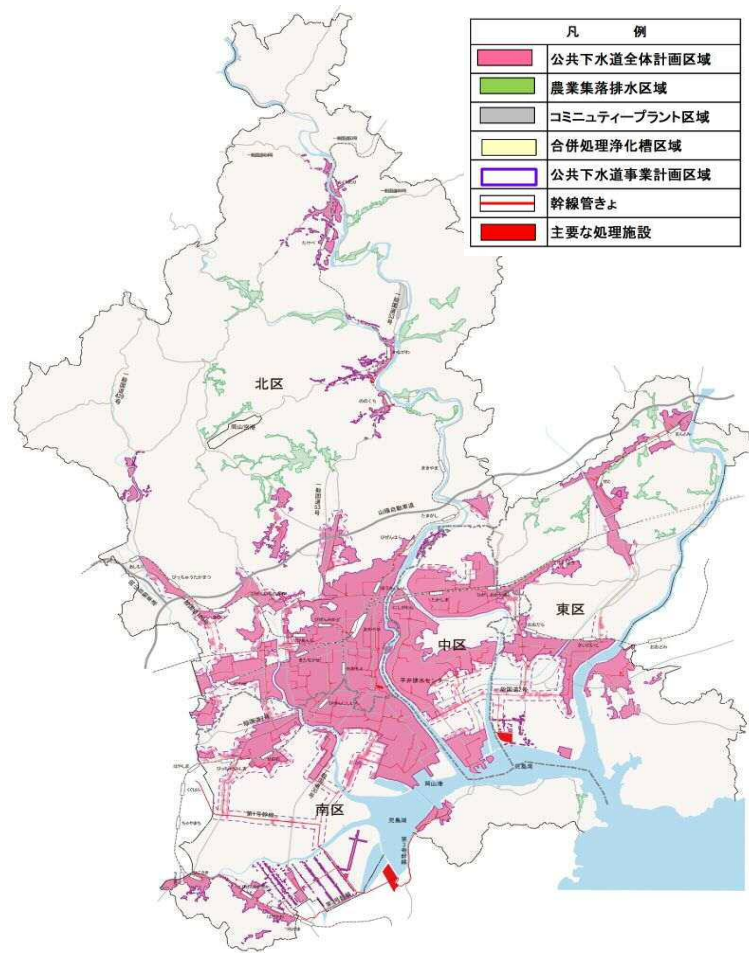
環境省:一般廃棄物処理事業実態調査 H25



# 岡山市の汚水処理人口普及率の推移

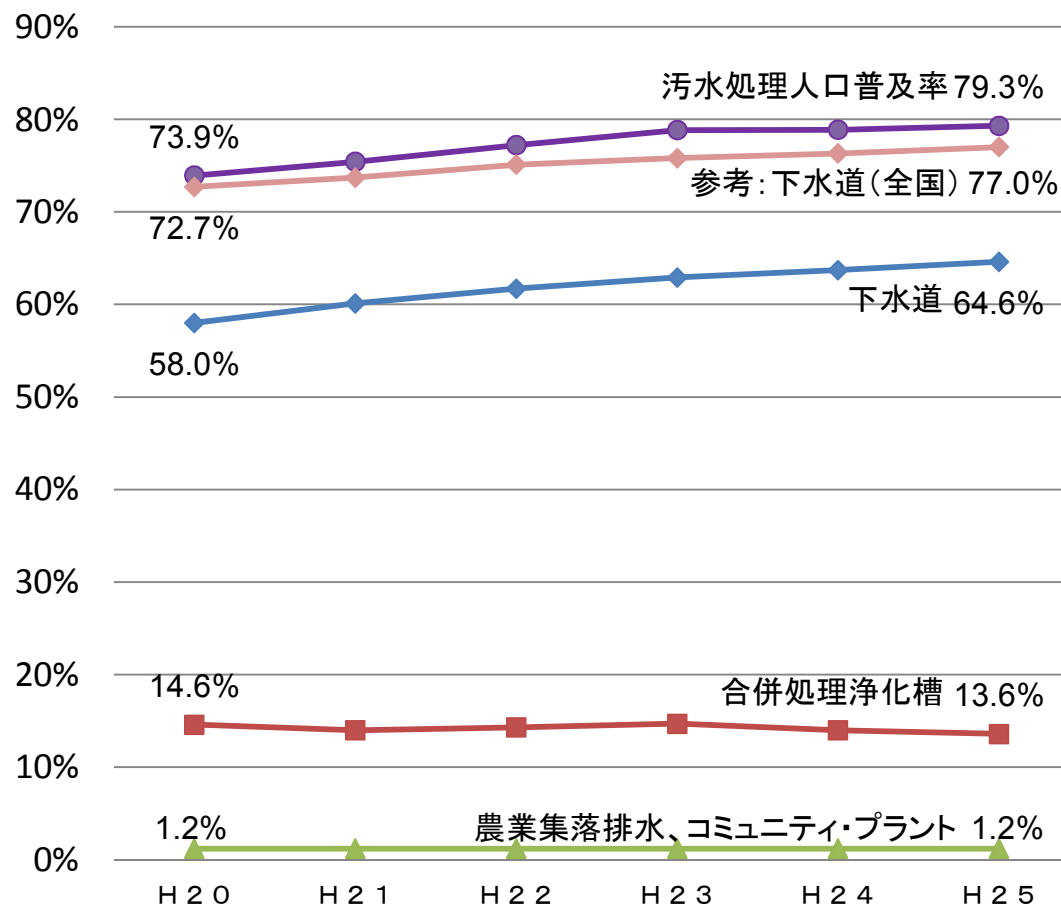
○汚水処理人口普及率は平成25年度時点で79.3%であり、平成20年度から平成25年度にかけて5.4ポイント増加した。  
 ○下水道普及率は平成25年度時点で64.6%であり、平成20年度から平成25年度にかけて6.6ポイント増加した。合併処理浄化槽の整備率は平成25年度時点で13.6%であり、横ばい傾向である。

下水道全体計画



資料: 岡山市

汚水処理人口普及率の推移

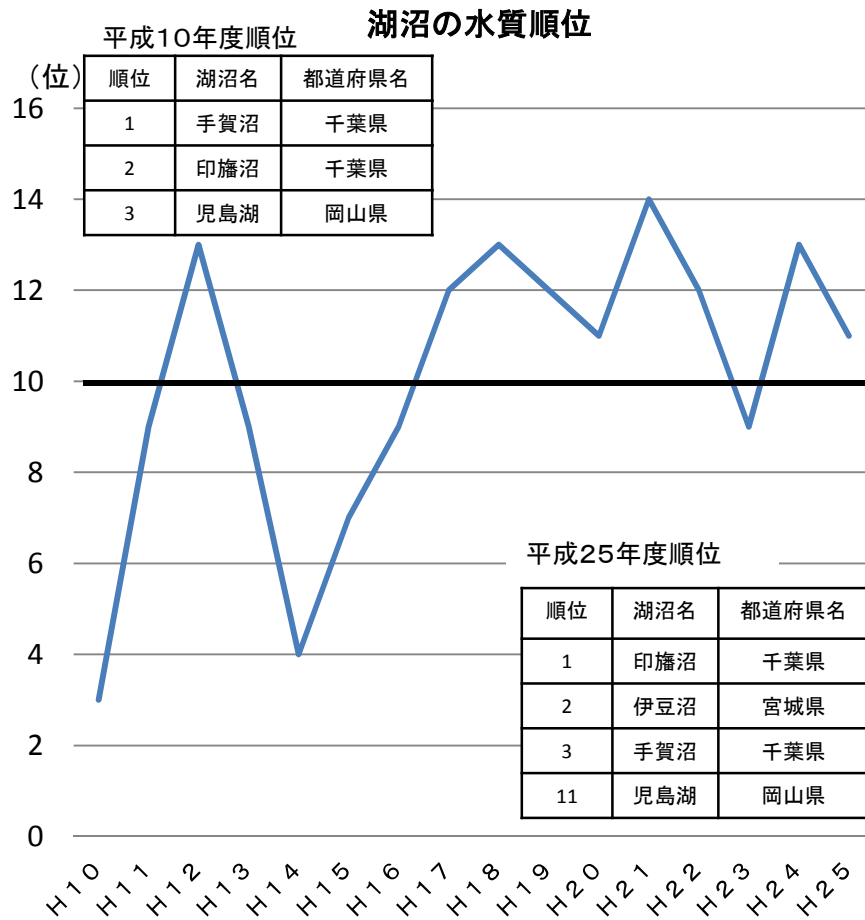


資料: 岡山市

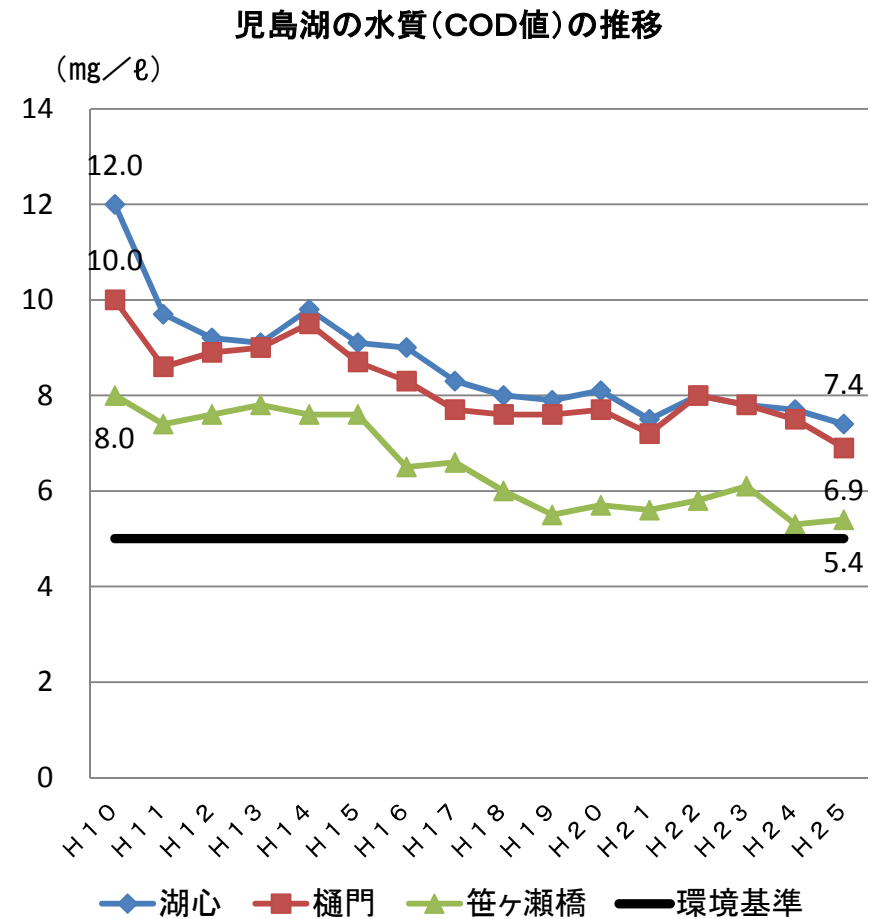
# 児島湖の水質

○岡山市の河川・湖沼の中で、特に水質の悪い児島湖の全国湖沼ワースト順位は、平成10年度までは5位前後、汚水処理対策等により、最近はほぼ10位台となっている。(湖沼ワースト順位:全国187水域のCOD値の順位、COD:化学的酸素要求量)

○児島湖の水質(COD値)の推移をみると、近年は緩やかな改善傾向にある。



資料:岡山市



資料:岡山市